

新和中

【学校教育目標】

心身ともに健やかで確かな学力を身につけた活
力ある生徒の育成～よい習慣を持った生徒に～

【育成を目指す資質・能力】

- 自ら考え、取り組む力
- やり通す・学び続ける力
- 協働できる力

第12号（表面）
令和6年3月22日発行
文責 校長 上中 恭



本校HPQRコード

第33回卒業証書授与式 ～17人の卒業生のみなさん ご卒業おめでとう～

3月10日（日）に第33回卒業証書授与式を挙行了しました。本年度は平成30年度以来5年ぶりに来賓の皆様方にもご臨席を賜り、保護者の皆様とともに厳かで感動的な式を行うことができました。当日は、卒業生一人一人の17人に卒業証書を授与し、卒業生は、そのあと保護者の方へ感謝の気持ちを込めて卒業証書を手渡しました。記念品として、天草市からは卒業証書入れの筒、PTAからは図書券を卒業生に贈呈し、卒業生から学校には簡易テントを贈呈していただきました。誠にありがとうございました。また、新生徒会長の2年生淀水富羽さんが、3年生の功績の紹介と感謝の心等を込めた送辞を丁寧に行いました。続いて、卒業生を代表して前生徒会長の竹本涼子さんが3年間の思い出や地域・保護者・17人の仲間への感謝の気持ちを感動的に読み上げてくれました。式後、先生方への感謝の気持ちとともに、思い出の合唱曲「群青」の最後の歌声を会場に響かせてくれました。卒業生の17人のみなさん、思い出に残る感動的な卒業証書授与式を本当にありがとうございました。みなさんの後ろ姿は、在校生にしっかりと伝わり、来年度の生徒会テーマ【結繫(きずな)～「わ」をつなごう～】に活かされていくと思っています。



～校長式辞から抜粋～

さて、みなさんが進む未来はどんな未来なのでしょう。また、どのように生きていくのでしょうか。まずは、3年後の18歳。高校3年生の時、みなさんは成人になります。いろいろな権利を獲得しますが、そこには今までよりも更に自覚と責任が必要になります。そして、6年後の2030年、SDG'S 17の目標と169のターゲットの最終年度になります。新和や天草、熊本県人だけでなく、日本人、国際人として、グローバルな視野も持ちながら自分自身はどうかかわっていくのかということを考えていく時代にもなります。これからの未来は誰もが予測のつかない、急速な社会の変化の時代であると言われています。みなさんも聞いたことがあると思いますが、最近のトレンドとして、少子化・高齢化・人口減、ボーダレス化などの国際化、ダイバーシティ&インクルージョンと言われる多様性と包摂、ソサイアティ5.0などのデジタル化、生成AIなど人口知能との共生、更に、自然災害、国際論争や紛争。そして、人生100年の時代とそれに合わせた新しいライフステージへの転換などが挙げられます。このような変化していく社会の中でも変わらないことはやはり、「夢を持ち、それを実現する心」を持つことだと思います。人が生きるということは「夢実現や目標達成への歩みであり、今日ウェルビーイングと言われる幸福への追及の歩み」であると思います。それでも、夢実現は容易ではなく、実現には多くのエネルギーが必要になると思います。その実現に必要なエネルギーは、まさに新和中学校で育成を目指した「自ら考え取り組む力」「やり通し学び続ける力」「協働できる力」の3つ力であり、時代が変化しても変わらない不易なものと思っています。

～ 略 ～

卒業生にコサージュプレゼント3/7(木)

新和町まちづくり協議会の浦田会長から卒業式用の「はまぼうのコサージュ」を3年生に贈呈していただきました。10日の卒業証書授与式に、いただいたコサージュを胸に新和中学校から巣立っていきました。地域の皆様の心温まるご支援、誠にありがとうございました。紙面を借りましてお礼を申し上げます。



草文化の中心
天文の圭（市課山事）

故郷天草の歴史の見聞を深められ、また、これからこの世界遺産を守り、後世に伝えていくことの大切さを学んだ有意義な1日でした。



社会福祉法人晃明
会に所属されている
平田豊様を講師に招
き、新和町の歴史に
ついて講話をしてい

なりました。生徒同士、生徒と教師、学校、地域との繋がりを大切にしたいテーマで、『わ』には、「輪」「和」「話」の3つの意味があるそうです。来年度も先輩方から受け継いだ【チーム新和】で頑張っていきたいと思います。期待しています。

本年度最後の本
話花タイムが実施
されました。3年
生にとっては、義
務教育の9年間と
いう長い間お世話

いいたしまゝ

8 日 (月) : 就任式・始業式(新 2・3 年)
 9 日 (火) : 第 3 4 回入学式
 1 0 日 (水) : 知能検査・標準学力検査
 1 1 日 (木) : 標準学力検査 田植え
 1 2 日 (金) : 新入生歓迎行事 交通教室
 1 5 日 (月) : 家庭訪問 (小宮地)
 1 6 日 (火) : 家庭訪問 (大多尾・宮南・宮地浦・中田)
 1 7 日 (水) : 家庭訪問 (大宮地・碓石)
 1 8 日 (木) : 全国学力学習状況調査(3 年)
 家庭訪問 (予備日)
 1 9 日 (金) : 授業参観・PTA 総会(午後)
 2 2 日 (月) : 第 1 回避難訓練(地震津波)
 2 3 日 (火) : 第 1 回学校運営協議会
 2 9 日 (月) : 昭和の日
 3 0 日 (火) : 運動会結団式
 ★ 5 月 1 8 日 (土) 小中合同運動会

でなこ教し保か域ま者、願
し進々。校申るば地い護は、お
行推様た本謝れいて思保てく
移が、し、感さししとのしく
に程きまのと了寂とば度まろ
類課向い様賜終変団れ年かよ
5育出て皆のを大援け来かを
ナ教のしの力育、応だておを
口た域実域協教は校ために校
つれ地充地ご務て学い含様学
らかも変、と義しもいを皆中
か開徒大様解でまらて者の新
月に生き皆理度れかつ保護域新
5う。でのご年かれ守保地き
は、よたが者の本置こ見のて続
はのしび護て。に、を生そします
度前で学保しす方が、校入、もし
年十年年も対まのす学新様度た
本口た重らにげ者でら。皆年い
こき貴れ育上護りかすの来い